

2010年度 第2回愛川町テニス協会理事会 議事録

日時・場所	‘10/7/31 18:00～20:00 中津公民館(レディースプラザ)2F和室A
	出席者:綱島副会長、鈴木理事長、坂井副理事長、森(和)、宮永、大工、館山、市川、牛久保 欠席者:鳥羽会長、鈴木(弘)、大野、小川、中野
	記録:渡邊(千)

1. 実施済み大会報告

第51回春季大会……………マリソウル:牛久保

大会結果報告書に基づき説明

『意見、要望、引継ぎ事項』

- ・男子決勝後腹部ケイレンの為、救急車を呼んだ。
→その後、選手の方の様態は問題なし。

第17回愛川町総合体育大会……………愛川TC:鈴木

大会結果報告書に基づき説明

『意見、要望、引継ぎ事項』

- ・田代運動公園での大会にて、8時30分からのコート使用にも関わらず、幹事担当者が8時30分前のアップを許可してしまった為、選手の方達がアップを行ってしまった。
→協会でコート借りている時間前のアップは、各コート共に禁止とする。
又、気温、コート状況、開始時間調整に伴い、アップが必要と幹事担当者が判断した場合については、コート使用開始時間以降に行なう物とする。
《使用開始時間》
田代運動公園: 8:30～
事業所: 9:00～
愛川高校: 9:00～
- ・愛川高校のコルクボードは田代運動公園に保管します。スコアカードは事務室保管。

第24回ミックスタブルス大会……………旭C:森

大会結果報告書に基づき説明

『意見、要望、引継ぎ事項』

- ・大会初日、コートが濡れていた為、開始時間が15分程遅れたが、幹事の方から各団体へ特に15分遅れて大会を開始する(エントリー時間を15分遅らす)という伝達をした訳では無いにも係らず、1組だけエントリー時間に来ていなかった。
チーム内で試合は15分遅れで行なわれているとの連絡が入ったとの事。
→天候判断の時に幹事よりエントリー時間を遅らすという指示が無い限り、エントリー時間通りに来ていない場合は、W. Oとすることを徹底する。
- ・使用ボールについて、本戦は全てNEWボールとなっているが、1部の方にセットボールを渡してしまった。
→改めて、本戦は全てNEWボールで行なう。

2. 県協会より

スポレクとやま、2010年選手派遣について……………鈴木理事長
詳細について説明

- ・選手派遣について
平塚テニス協会で1組、伊勢原テニス協会で2組、合計3組で参加予定。
(愛川テニス協会からは参加希望者なし)
- ・6人分の交通費とホテル代(2泊分)で
合計183,792円となり、3協会の負担は3等分して協会当たり6万円強
- ・費用負担
原則として、愛川町、伊勢原市、平塚市が派遣担当なので、平等負担とする。
但し、愛川町テニス協会は予算化もしていないので、理事会で協議する。
→6万円強と金額が大きいと共に愛川町から1組も参加しない為、
もう一度3協会にて協議して頂き、その後鈴木理事長の判断に一任する。

3. 体育協会より

立科町テニス協会との交流事業について……………綱島副会長
詳細について説明

- ・内容の詳細が明確になって居なかった為、今年の交流事業についての参加は見送り。
→詳細を確認し、来年度までに検討する。

3. その他

(1) 体育協会より……………綱島副会長

下記2点について、協会関係者への協力依頼及びお知らせ

- ・体協が年1回発行しています「Aikawa Sports News 健康な光」の原稿となる情報提供のお願い
- ・愛川町教育講演会のお知らせ
「言語技術が子供たちを育てる」田嶋幸三講師
→テニス協会代表にメール連絡する。(担当:書記局渡邊・・・8/3(火)送信済)

(2) 町への要望書提出内容について

- ・1号公園テニスコート 6・7・8 コート面のオムニコート化
- ・三増テニスコート 駐車場側植込みの伐採
→上記2点を6月末に要望書にて提出済。

(3) 大会ドロー表結果書式について……………鈴木理事長

各大会で使用する『大会結果ドロー表』について

- ・ドロー表を統一する。
→マクロを組んであるドロー表の確認。(担当:書記局渡邊)
- ・Excel罫線の作成で、矢印(↑)ポイント指定を使って罫線を簡単に作成する方法を伝達。(担当:書記局渡邊)

以上